

西秋川衛生組合  
ごみ処理施設整備・運営事業

落札者決定基準

平成22年4月19日

西秋川衛生組合

## I 総則

西秋川衛生組合ごみ処理施設整備・運営事業（以下「本事業」という。）を実施する民間事業者には、施設の整備、運営に関する専門的な知識やノウハウが求められる。このため、事業者の選定に当たっては、価格及びその他の条件（性能、機能、技術等）によって落札者を決定する総合評価一般競争入札方式を採用する。

この落札者決定基準書は、総合評価一般競争入札方式により落札者を決定するため、要求水準書等の内容について入札参加者から提出された提案書を可能な限り客観的に評価する基準として示すものである。

## II 落札者決定の手順

### 1 参加資格審査

西秋川衛生組合（以下「組合」という。）は、入札参加者から提出される参加表明書及び参加資格審査申請書類により、入札説明書に示す参加資格要件をすべて満たしていることを確認する。参加資格要件を満たしていない場合は失格とする。

### 2 入札書類審査

#### (1) 提案書類審査

##### ア 提案内容の基礎審査

組合は、提案書類に記載された内容が、この落札者決定基準書に示す基礎審査項目をすべて満たしていることを確認する。

##### イ 提案内容の加点審査

「西秋川衛生組合ごみ処理施設整備・運営事業者選定審査委員会」（以下「審査委員会」という。）は、この落札者決定基準書に示す加点審査の方法に従い、提案書類の加点審査を行う。

#### (2) 開札

組合は、入札書に記載された入札価格が、予定価格の範囲内であることを確認するとともに、当該金額から算出される入札価格に関する事項の得点を審査委員会に報告する。なお、開札の結果、入札価格が予定価格を超えている入札参加者は失格とする。

#### (3) 最優秀提案の選定

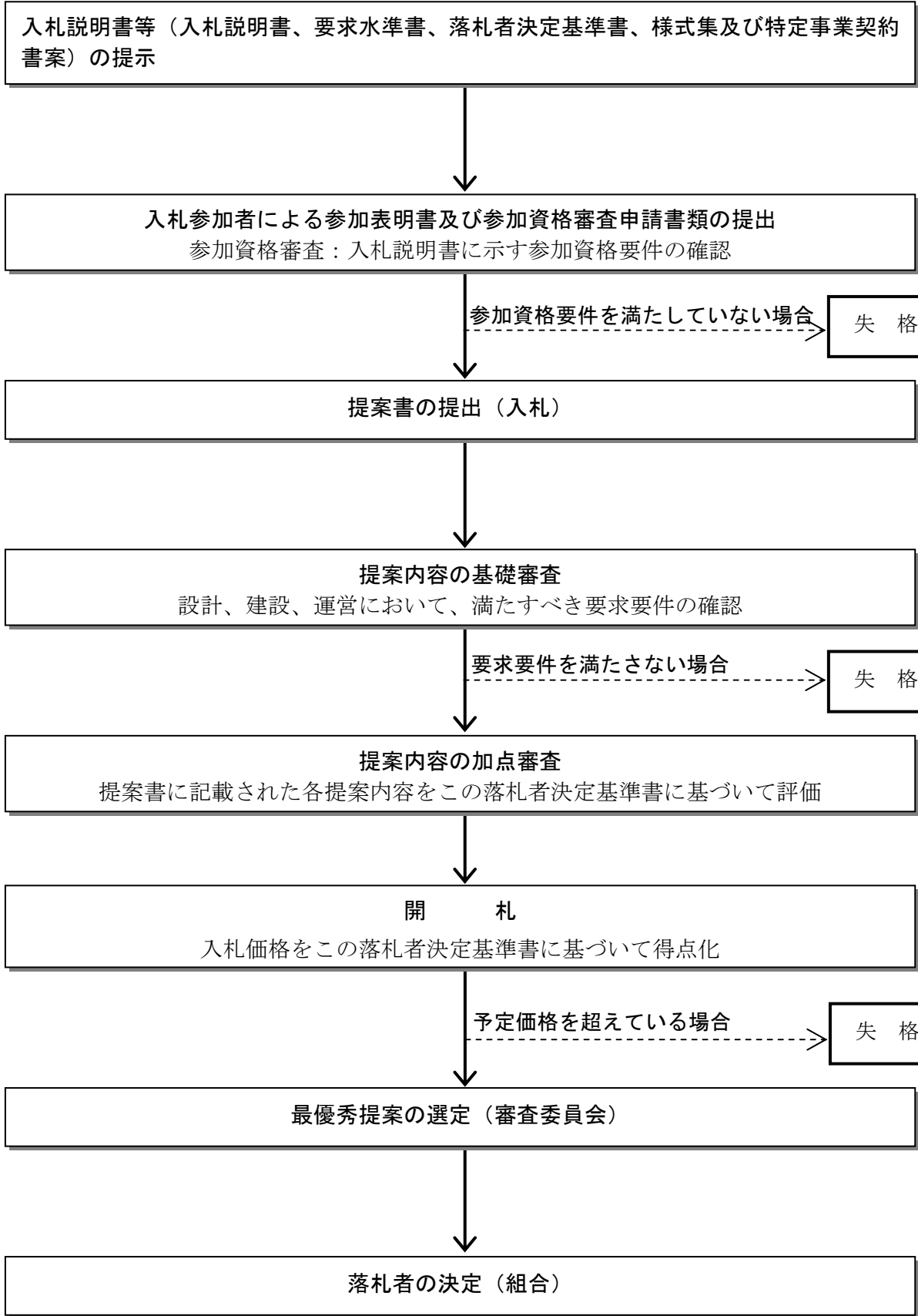
審査委員会は、加点審査における各審査項目に対する得点の合計値を総合評価値とし、総合評価値の最も高い提案を最優秀提案として選定する。総合評価値の最も高い提案が2以上ある場合、当該提案者にくじを引かせて最優秀提案を選定する。

### 3 落札者の決定

組合は、審査委員会における最優秀提案の選定結果をもとに、落札者を決定する。

### 4 審査の流れ

上記1～3に示した審査等の流れは、次の図に示すとおりである。



### Ⅲ 参加資格審査

組合は、参加表明書と同時に提出される参加資格審査申請書類から、入札説明書に記載した入札参加者が満たすべき参加資格要件について確認し、確認の結果を代表企業に対し通知する。資格不備の場合は失格とする。

### Ⅳ 基礎審査の方法

#### 1 審査方法

組合は、入札参加者から提出される提案書により、入札参加者が以下に示す基礎審査項目を満たしていることを確認する。基礎審査項目について1項目でも満たさないことが確認された場合は失格とする。全ての基礎審査項目を満たしていることが確認された場合、当該提案書について加点審査を行う。

#### 【基礎審査の項目】

審査対象	基礎審査項目
共通事項	<ul style="list-style-type: none"><li>提案書全体について、同一事項に対する2通り以上の提案又は提案事項間の齟齬、矛盾等がないこと。</li><li>提案書全体について、様式集に従った構成（項目の構成、枚数制限等）となっていること。</li></ul>
設計・建設工事 計画提案書	<ul style="list-style-type: none"><li>当該提案に関する各様式（別添「様式集」参照）に示す項目に対する提案の内容が要求水準書を満たしていること。</li></ul>
運営計画提案書	<ul style="list-style-type: none"><li>当該提案に関する各様式（別添「様式集」参照）に示す項目に対する提案の内容が要求水準書を満たしていること。</li></ul>
事業計画提案書	<ul style="list-style-type: none"><li>リスク分担に関し、契約書（案）で示したリスクの分担と齟齬がないこと。</li><li>運営等業務委託料の事業期間を通じた合計金額（税抜き額）が13,070,000千円以内であること。</li></ul>

## V 加点審査の方法

### 1 審査方法

加点審査においては、設計・建設工事、運営、事業計画及び入札価格の各審査項目について提案内容を得点化し、得点の合計値を総合評価値とする。

なお、加点審査における各審査項目の配点及び評価の視点については、組合が本事業に期待する事項の必要性又は重要性を勘案して設定した。

【加点審査の配点表（中項目別）】

審査項目		配点
<b>1. 設計・建設工事に関する事項</b>		<b>35点</b>
(1)	安定稼働	13点
(2)	施設計画	6点
(3)	環境対策	7点
(4)	来場者対応	3点
(5)	エネルギー計画	4点
(6)	資源化計画	2点
<b>2. 運営・維持管理に関する事項</b>		<b>25点</b>
(1)	受入・受付対応	2点
(2)	運転・維持管理計画	7点
(3)	環境・情報管理計画	2点
(4)	資源化計画	9点
(5)	来場者対応	2点
(6)	修理・再生展示施設の運営計画	3点
<b>3. 事業計画に関する事項</b>		<b>10点</b>
(1)	長期収支計画の安定性	2点
(2)	リスク管理方針	4点
(3)	地域や社会への貢献	4点
<b>4. 入札価格に関する事項</b>		<b>30点</b>
合計		100点

### 2 入札価格に関する事項以外の得点化方法

審査委員会は、提案書に記載された内容について、入札説明書及び要求水準書に示す要件を超える部分について、その中項目ごとに、以下に示す「入札価格以外の得点化方法」に示す5段階評価により得点を付与する。

評価	判断基準	得点化方法
A	当該評価項目において特に優れている	配点×1.00
B	AとCの中間程度	配点×0.75
C	当該評価項目において優れている	配点×0.50
D	CとEの中間程度	配点×0.25
E	当該評価項目において優れていると認められない	配点×0.00

### 3 入札価格以外の審査項目、審査のポイント及び配点

【加点審査の配点表】

審査項目（小項目別）	配点
<b>1 設計・建設工事に関する事項</b>	<b>35点</b>
(1) 安定稼働	13点
ア 掘り起こしごみを含めたごみ量・ごみ質の変動に対して、優れた提案がなされているか。	
イ 処理システムに対して、優れた提案がなされているか。	
ウ その他ごみ量・ごみ質の変動に対して、優れた提案がなされているか。	
(2) 施設計画	6点
ア 耐震設計に対して、優れた提案がなされているか。	
イ 動線の安全性及び利便性に対して、優れた提案がなされているか。	
ウ 自然環境に配慮した景観に対して、優れた提案がなされているか。	
エ 整備計画に対し、優れた提案がなされているか。	
オ その他施設計画に対して、優れた提案がなされているか。	
(3) 環境対策	7点
ア 排ガス・騒音・振動・悪臭対策に対して、優れた提案がなされているか。	
イ CO <sub>2</sub> 低減対策に対して、優れた提案がなされているか。	
ウ その他環境対策に対して、優れた提案がなされているか。	
(4) 来場者対応	3点
ア 見学者説明用の諸室・設備に対して、優れた提案がなされているか。	
イ 修理・再生展示施設の諸室・設備に対して、優れた提案がなされているか。	
ウ その他来場者対応に対して、優れた提案がなされているか。	
(5) エネルギー計画	4点
ア ごみ発電に対して、優れた提案がなされているか。	
イ 自然エネルギー等に対して、優れた提案がなされているか。	
ウ その他エネルギー計画に対して、優れた提案がなされているか。	
(6) 資源化計画	2点
ア リサイクルセンター対象物の資源化に対して、優れた提案がなされているか。	
<b>2 運営・維持管理に関する事項</b>	<b>25点</b>
(1) 受入・受付対応	2点
ア 受入確認（不適合物管理）に対して、優れた提案がなされているか。	
イ その他受入・受付に対して、優れた提案がなされているか。	
(2) 運転・維持管理計画	7点
ア 補修計画に対して、優れた提案がなされているか。	
イ 明渡しの状態に対して、優れた提案がなされているか。	
ウ 運転実績及びアフターケアに対して、優れた提案がなされているか。	
エ その他運転・維持管理に対して、優れた提案がなされているか。	
(3) 環境・情報管理計画	2点
ア 排ガス、排水、騒音、振動、悪臭等の環境管理（測定項目、頻度、箇所）に対して、優れた提案がなされているか。	
イ その他環境・情報管理に対して、優れた提案がなされているか。	
(4) 資源化計画	9点
ア 溶融スラグの資源化の安定性に対して、優れた提案がなされているか。	

イ 金属類の資源化の安定化に対して、優れた提案がなされているか。	
ウ その他資源化対応に対して、優れた提案がなされているか。	
(5) 来場者対応	
ア 来場者が利用する施設の維持管理に対して、優れた提案がなされているか。	2点
イ 見学者説明に対して、優れた提案がなされているか。	
ウ その他来場者対応に対して、優れた提案がなされているか。	
(6) 修理・再生展示施設の運営計画	
ア 修理・再生展示施設的内容及び利用者数の維持・拡大に対して、優れた提案がなされているか。	3点
イ その他修理・再生展示施設の運営計画に対して、優れた提案がなされているか。	
<b>3 事業計画に関する事項</b>	<b>10点</b>
(1) 長期収支計画の安定性	
ア SPCの安定化方策として、優れた提案がなされているか。	2点
イ 不測の事態への対応策として、優れた提案がなされているか。	
ウ その他長期収支計画の安定性について、優れた提案がなされているか。	
(2) リスク管理方針	
ア リスク管理の基本的な考え方について、優れた提案がなされているか。	4点
イ 本事業に伴うリスクを認識し、その対応について、優れた提案がなされているか。	
ウ その他リスク管理方針について、優れた提案がなされているか。	
(3) 地域や社会への貢献	
ア 本事業の設計・建設工事及び運営・維持管理業務における地元企業（あきる野市、日の出町、檜原村を本店所在地とする企業）の活用方針について、優れた提案がなされているか。	4点
イ 本事業の運営・維持管理業務における地元人材（あきる野市、日の出町、檜原村の在住者）の活用方針について、優れた提案がなされているか。	
<b>4 入札価格に関する事項</b>	<b>30点</b>
入札価格	30点
合 計	100点

#### 4 入札価格に関する事項の得点化方法

入札価格については、次の方法により得点を付与する。

- ①入札参加者の中で、最小の入札価格となった提案に対し、価格に関する配点の満点を付与する。
- ②他の入札参加者の提案については、最小となる入札価格と当該入札価格との差額を1点1億円の割合で得点換算し、それを配点の満点から減じた点数を付与する。得点は小数点第三位以下を四捨五入した値とする。

(算定式)

$$\text{入札価格得点} = 30 \text{点} - (\text{最小となる入札価格との差額} / 1 \text{億円})$$



審査項目と提案様式の対応

本基準に示す審査項目の対象とする提案様式は以下のとおりである。各項目に対応する様式のみを審査対象とする。なお、評価に値すると考える内容は全て様式内に記述し、その他設計図書による補足説明等は行わない。

審査項目		対応する様式番号	
提案内容の基礎審査	共通事項	提案書全体について、同一事項に対する2通り以上の提案又は提案事項間の齟齬、矛盾等がないこと。	様式 14～39 設計図書
		提案書全体について、様式集に従った構成（項目の構成、枚数制限等）となっていること。	様式 14～39
	設計・建設工事計画提案書	当該提案に関する各様式に示す項目に対する提案の内容が要求水準書を満たしていること。	様式 14～21 設計図書
	運営・維持管理計画提案書	当該提案に関連する各様式に示す項目に対する提案の内容が要求水準書を満たしていること。	様式 22～29 設計図書
	事業計画提案書	リスク分担に関し、契約書（案）との齟齬がないこと。	様式 34～39
・ 運営等業務委託料の事業期間を通じた合計金額（税抜き額）が 13,070,000 千円以内であること。		様式 35	
提案内容の加点審査	1 設計・建設工事に関する事項	(1) 安定稼働	様式 16
		(2) 施設計画	様式 17 平面図、鳥瞰図
		(3) 環境対策	様式 18
		(4) 来場者対応	様式 19
		(5) エネルギー計画	様式 20
		(6) 資源化計画	様式 21
	2 運営・維持管理に関する事項	(1) 受入・受付対応	様式 24
		(2) 運転・維持管理計画	様式 25
		(3) 環境・情報管理計画	様式 26
		(4) 資源化計画	様式 27
		(5) 来場者対応	様式 28
		(6) 修理・再生展示施設の運営計画	様式 29
	3 事業計画に関する事項	(1) 長期収支計画の安定性	様式 36、39
		(2) リスク管理方針	様式 37
		(3) 地域や社会への貢献	様式 38
	4 入札価格に関する事項	入札価格	様式 10